

利根沼田の教育

発行所 利根教育事務所
 発行人 田村 義和
 〒378-0031 沼田市薄根町 4412 番地
 TEL0278-23-0165 FAX0278-23-0180
 E-mail:tonekyou@pref.gunma.lg.jp

学校教育係 全校で組織的に取り組む学力向上対策〈ミニヒント集〉

学力向上対策を組織的に推進するためには、学力向上コーディネーター（以下CO）が中心となり、職員一人一人の参画意識を高め、学力向上計画に示した取組を全員が確実に実践することが大切です。ここでは、これまでの学力向上CO研究協議会で出された参考になる取組を、「ミニヒント集」としてまとめて紹介します。



「学力向上計画」を、全職員に配布したものの、普段の取組の中で生かされません・・・。

ポイント◎学力向上計画の意識化

ヒント

日常的に目にとまる仕組みをつくる。

具体例

学力向上計画の内容について共通理解を図ったり、活用する必要性を高めたりすることで、日々の学力向上対策に役立てることができます。



学力向上計画をラミネート加工したものを全職員に配布し、内容を共通理解しました。週案簿に挟んで、自校の対策を意識しながら日々の授業案を考えています。



学力向上計画にある「課題提示の工夫」などについて定期的に自己評価をしています。各自の結果をグラフに集約して全体の指導状況を明確にするとともに、管理職から指導状況に応じた助言をもらっています。



学習指導や家庭学習について、職員がそれぞれの方法で取り組んでいるため、全職員の足並みが揃いません・・・。

ポイント◎学習方法の共有化

ヒント

学習方法のルールを決めて連携して取り組む。

具体例

学校で基本的な学習の仕方を決めて、全校で同一歩調により実施することが大切です。また、望ましい子どもの姿を共有することは、学校全体で確実に実施したり、家庭との連携を図ったりすることに役立ちます。



「授業の流れ」、「ノートの書き方」、「学習規律」など、学習方法に関する約束事を学力向上委員会で検討し、年度始めに全職員に周知しています。



「家庭学習の手引き」で学習の仕方を学年毎に決め、家庭に協力を呼びかけています。また、参考となる家庭学習ノートは廊下に掲示したり学年通信で紹介したりしています。



校内研修を学力向上に効果的に生かしたいのですが・・・。

ポイント◎校内研修の活性化

ヒント

学力向上に関わる職員研修を計画的に位置付ける。

具体例

年間を通して計画される校内研修を学力向上対策の中核として機能させることが大切です。このことは、職員の参画意識を高め、継続的な学力向上対策につながります。



研修主題の「交流活動の工夫」について、具体的な手立てを学力向上計画に示しています。授業研究会では、子どもの姿を根拠に手立ての有効性を協議しています。



毎月の校内研修の時間に、「学力向上COから」という時間を15分程度設定し、学力向上に関わる情報を提供しています。また、毎月1回程度、放課後に管理職や研修主任等が講師となり、「授業改善ミニ講座」を実施しています。



★ 学力向上対策では、取組のポイントを全校で共有し、「継続・徹底」することが大切です。

生涯学習係 つなごう！つながろう！ ～地域の力を生かした授業づくり～

地域の方が学習活動に関わることで、子どもの学びが広がります。今回は、俳句協会の方と連携することにより、生徒が俳句の効果的な表現の仕方を学び、お互いに読み味わうことができた授業を紹介します。

中学校第3学年 国語「俳句の世界」

本時：学びをひろげよう「俳句のきまりを意識しながら俳句をつくり、紹介し合おう」



学校支援ボランティア
(俳句協会の方々)

俳句をつくるときに、生徒一人一人の課題に応じたきめ細かい支援が必要だ。俳句のきまりや表現の工夫について俳句協会の方に助言してもらおう。

効果的な支援ができるように、学校支援ボランティアに役割をしっかりと伝えよう。



国語担当教諭

今回は、俳句協会の方々とは何度かお会いして、依頼内容について打ち合わせました。授業では、語句の吟味や季語の選択、効果的に表現するための技法についてアドバイスしてもらうことをお願いしました。



社会教育主事

事前打合せでは、効果的な授業支援になるよう学校支援ボランティアと役割分担等について、確認することが大切です。

事前打合せの具体例

- 〈内容〉 授業で付けたい力、授業の流れと活動内容、協力していただきたい支援など。
- 〈方法〉 直接会う、電話連絡、打合せ用紙など。

<A子さんへの学校支援ボランティアの授業支援の様子> 本時は、4人の俳句協会の方に支援いただきました。

【はじめの俳句】

秋風に
吹かれてゆれる
尾瀬ヶ原



A子さん

秋の尾瀬ヶ原の様子がもっと伝わるような俳句にしたいな。



学校支援ボランティア
(俳句協会の方)

「吹かれて」と「ゆれる」は、同じような意味だから、どちらか一つでいいよ。どんな様子を伝えたいの。

紅葉した木々の葉が風にゆれてきれいだったことを伝えたいです。



どんなふうに、きれいに見えたの。

紅葉した木々の葉がゆれて美しく光って見えました。

【支援後の俳句】

秋風に
ゆれる葉光る
尾瀬ヶ原

紅葉した葉がゆれて光っている様子を想像できるよ。

B男さん

「ゆれる葉」を「光る」と表現したところがすごいね。



C子さん



打合せの内容を踏まえて、たくさんの方に適切な支援をいただいたので、クラスのみんなが表現を高めることができました。

ヒントを助言するよう心がけました。先生との役割分担や生徒への支援の仕方が分かっていたので、安心して協力できました。



次回の授業支援が充実するよう学校支援ボランティアも交えた振り返りを行うことが大切です。

振り返りの具体例

- 〈内容〉 協力していただく場面や内容が適切だったか、ねらいを達成するために効果的な支援だったか。
- 〈方法〉 話し合う場を設ける、担当教諭や地域コーディネーターが直接話を聞く、活動記録用紙、振り返り用紙など。

地域の力を生かした授業づくりには、事前打合せで役割の理解を図ることや授業の振り返りを次回に生かすことが大切です。その積み重ねが、持続可能な学校支援センターのしくみにつながります。